

議会のトピックス

TOPICS

議案の審議結果

常任委員会報告

議員一般質問

令和3年度

予算案を審査



第1回臨時会 新型コロナウイルスワクチン接種に関する予算を審議

令和3年第1回臨時会を2月1日に開催し、新型コロナウイルスワクチン接種に関する補正予算5億8,800万円の増額について審議しました。

提出された議案と審議結果

提出された議案は、予算1件でした。

番号	件名	結果
議案 1	令和2年度可見市一般会計補正予算（第8号）	◎

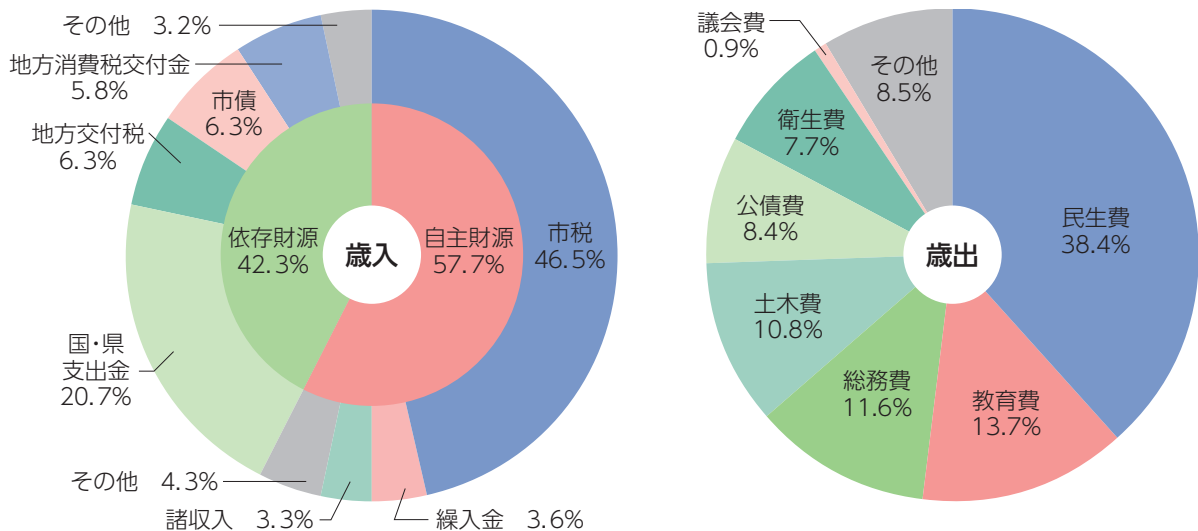
【結果の表示記号】
◎ 全会一致で可決

第2回定例会 令和3年度予算案を審議

令和3年第2回定例会を2月24日から3月26日までの31日間の会期で開き、令和3年度当初予算など39議案を審議しました。

このうち、令和3年度予算案については7日間にわたり審議し、すべての予算案について提案どおり可決しました。

一般会計予算の内訳構成

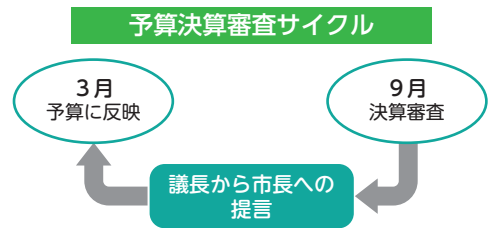


各会計予算

会計名		本年度予算	前年度予算	増減率
一般会計予算		293億8,000万円	315億5,000万円	△6.9%
特別会計	国民健康保険事業	102億6,000万円	104億2,700万円	△1.6%
	後期高齢者医療	14億3,200万円	13億7,700万円	4.0%
	介護保険	74億8,470万円	73億7,940万円	1.4%
	自家用工業用水道事業	1億6,400万円	1億6,050万円	2.2%
	農業集落排水事業	1億6,200万円	1億7,000万円	△4.7%
	可児駅東土地区画整理事業	850万円	3,300万円	△74.2%
	可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業	5億7,200万円	22億円	△74.0%
	財産区	3,050万円	2,460万円	24.0%
企業会計	水道事業	33億6,500万円	31億9,300万円	5.4%
	下水道事業	47億3,000万円	47億4,900万円	△0.4%

議会からの提言はこのように予算へ反映されました

議会は、令和2年9月定例会において、市長へ『令和3年度予算編成へ活かすための5つの提言』を行いました。その提言が新年度予算にどのように反映されたのかを報告します。



1. 大規模災害に備えるために

大規模災害に備え、コロナ禍における避難所運営のあり方を早急に検証するとともに、災害に強い河川、道路、排水路の整備に努めること。



避難所運営マニュアルに基づき、感染症対策を徹底する。室原川改修の設計、普通河川の浚渫工事、道路排水路の整備等、集中豪雨等への対策を講ずる。

2. 大学生との交流と住環境の整備

岐阜医療科学大学の学生と地域住民との交流機会を増やすための支援を行うとともに、空き家の利活用など、増加する学生の住環境を整えるための支援を検討すること。



引き続き、岐阜医療科学大学との連携・協力を推進し、学生と市民との交流を深める。第2期空家等対策計画において、西可児地区の空家等の有効活用、学生の住環境の支援施策を検討する。

3. コロナ禍における地区センターでの活動支援

市民、自治会、各種団体等が、コロナ禍においても地区センターを利用して一定の活動や行事等が行えるよう、新たな活動方法等の提案や支援をするとともに、必要な整備等があれば実施すること。



市民活動が安全に行えるよう、使用者への啓発を継続して行い、感染拡大防止対策を最優先で講じる。空調更新などの施設改修を計画的に進め、安全かつ安心して使用できる施設管理を行う。

4. 地域医療体制の充実

本市の基幹病院として位置づけられている可児とうのう病院に対し、救急医療体制の確保など基幹病院としての機能を維持するための有効な支援を講じること。



地域医療の基幹病院としての機能を維持し、コロナ禍の医療体制において、市内医療機関の中心的な役割を担ってもらえるよう、医師確保や救急医療体制確保などにも活用できる形で支援する。

5. コロナ禍での地域福祉・支援活動への更なる支援

コロナ禍にあっても各種地域福祉・支援活動(サロン・見守り・家事支援など)に携わっている関係者が安心して進められるよう、地域の状況に応じた更なる支援を行うこと。



「可児市あんしんづくりサポート委員会」の運営により、活動団体の状況を把握し、支援体制の充実を図る。運営費等は引き続き「地域支え合い活動助成金」の前渡しにより支援する。

常任委員会報告

第2回定例会の議案審査等の概要です。

予算決算委員会

令和3年度予算15件、令和2年度補正予算5件の審査を行いました。

令和3年度予算では、新型コロナウイルス感染症対策に重点的に取り組むとともに、「シティプロモーション」と「企業誘致」が重点施策に位置付けられています。これらについて、次のような質疑がありました。

一般会計

◆質疑◆

新型コロナウイルス対策支援について

Q 新規事業の広報宣伝支援事業補助金の内容は。

A 新型コロナウイルスにより影響を受

けた市内小規模事業者等が新商品やサービスの提供などを始める場合に、新聞等への折り込み広告、ポスターやウェブサイトの作成などの広報宣伝を支援していくものである。

シティプロモーションについて

Q NHK大河ドラマ「麒麟がくる」で、市の魅力を高め、知名度を広めたが、シティプロモーションの取り組みに、どう活かしていくのか。

A 市の魅力を市内外に発信することにより、交流人口増加を図るとともに市民の誇りと愛着を醸成し定住を推進する。全国的な知名度を持った戦国武将が生まれ育ったところでもあり、戦国時代の山城や美濃桃山陶な

どの歴史とも重なり、現在の住み良さにもつながることから、これらを活かしながら発信していくことが大切であると考えている。

商工振興について

Q 住宅新築リフォーム助成金の新年度の見込みは。

A 令和2年度は10月に受付を終了し、新年度も利用希望件数に大きな変化はないと考えている。限られた予算の中で、効果を高めること、利用したい市民の納得性の観点から、助成率の引き下げを検討している。助成件数の増加、市内業者への工事受注額の増加につながると考えている。

工業団地開発について

Q 企業を誘致する上で、工業用水など水の問題はないのか。

A 可児市は企業が安価な水を大量に得る環境がなく、水を大量に使う企業は誘致が難しい。

公共交通について

Q さつきバスの運行経路等が大幅に改定されるが、市民への周知はどのようにするのか。

A コミュニティバスの再編は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け利用状況、生活様式の変化や経済の低迷等により、さらなる計画の見直しが必要と判断している。そのため周知についても、方法や時期を再考する予定である。

学校のICT環境整備について

Q 学校にICT支援員、GIGAスクールサポーターを配置しないのか。子ども達の健康に配慮したタブレット利用計画が策定されているか。

A ICT支援員は、配置したいと考えているが今回は予算計上していない。
令和3年度初めに教育委員会から示すタブレット活用のルー

ルには、児童生徒の健康に留意した内容を記載する。

◆◆討論◆◆

反対 リニア中央新幹線関連費用の支出、下水道整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化

に関する特別措置法、グラントルールの代替業務は随意契約から一般競争入札にすべきである。

また、電源立地地域対策交付金に超深地層研究所分があること、そして、マイナバー制度は、

国民監視の強化や個人情報漏えいが懸念され、これらの予算は慎重であるべきことから、**反対**。

賛成 最重点施策の企業誘致は、可児御嵩インターチェン

ジ工業団地開発を計画通り着実に進め、積極的な企業誘致をお願いする。

一方のシティプロモーションについては、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」のレガシーを引き継ぎ、活かし、明智光秀生誕の地、戦国時代の城郭、美濃桃

山陶の聖地など市の魅力を市内外に伝えてほしい。

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、厳しい財政状況下で、感染症への対応とこれからの本市を見据えた姿勢が表れていることから、**賛成**。

後期高齢者医療特別会計

反対 保険料の軽減措置の特例が廃止され、負担が増加する。

高齢者の生活を脅かし、格差と貧困の連鎖を助長する後期高齢者医療制度には、**反対**。

賛成 保健事業では、被保険者の健康増進・維持に努め、広

域連合との連携や役割分担のもと健全な財政運営や事業運営が行われており、**賛成**。

介護保険特別会計

反対 介護サービス給付量の上限抑制策が検討されており、

第8期介護保険料の値上げが明らかとなった。また、標準モデ

ルによる給付の統制や調整交付金の交付に係る給付費適正化、

介護認定引き下げ圧力が強まりかねないことから、**反対**。

賛成 低所得者に対し、一般会計からの繰り入れにより介護保険料軽減措置を拡充しており、配慮された予算となっているので、**賛成**。

議会から執行部への要請

委員会での審査を踏まえ、市執行部に対し、以下の要請をしました。

住宅新築リフォーム助成金の制度が変更されるが、今後このような変更に際しては、市民、事業者及び議会に事前に十分な説明を行うこと。
制度変更などにより、市民に不利益が生じる場合は、十分な周知期間を設けて実施すること。

総務企画委員会

市税以外の諸納付金の督促手数料及び延滞金徴収条例の一部改正等、計2件の議案と請願1件について審査しました。

日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書採択についての請願

委員間での討論にて次のような意見がありました。

◆◆討論◆◆

反対 核兵器禁止条約は核兵器の生産・使用等だけでなく、

核抑止も否定している。厳しい安全保障環境から国民の生命・財産を守るため、条約に署名・批准しないという政府の対応には一定の合理性がある。

賛成 地球上の全ての生命を無くす最終兵器である核兵器には**反対**。

被爆国である日本が、一日も早く、世界の国々から核兵器を

なくすための行動を起こすのは当然である。

建設市民委員会

手数料徴収条例の一部改正等、3件の議案について審査しました。

KYBスタジアムを視察

人工芝の全面張替工事が完了したKYBスタジアムや、改修を予定している運動公園グラウンドの現場視察を行いました。



教育福祉委員会

福祉医療費助成に関する条例の一部改正等、11件の議案について審査しました。

指定介護予防支援等の運営、支援の方法に関する基準の改正

Q 指定介護予防支援等の提供に当たり、必要な情報を活用し適切かつ有効に行うとは具体的にどういうことか。

A 令和3年度から本格稼働する科学的介護情報システムでは、利用者の状態やケア内容などの情報を収集・分析する。それを事業者がケアプラン作成時等に活用することで、利用者それぞれに合ったサービスが適切かつ有効に行われ、サービス向上に繋がると考えている。

◆◆ 討論 ◆◆

反対 介護保険給付の内容の圧縮に繋がる恐れがあるので反対。

ふれあいの里可児の譲渡

Q 可児市社会福祉協議会への譲渡になったのはなぜか。

A 支援の継続性が何より大事だと考えており、開設以来運営を担ってきた社会福祉協議会に譲渡した。

介護保険料の改定

Q 介護保険料の以前の値上げに関する詳細は。

A 前々回は6・1%、前回は5・8%の値上げだった。今回は基金を6億円取り崩し、月額200円、3・8%の値上げに抑えた。

◆◆ 討論 ◆◆

反対 高齢者の貧困化が広がってきている。財政的に介護保険を利用する世帯の経済状態はますます厳しい状態になっているので、値上げには反対。

核兵器禁止条約の発効に伴い、我が国の条約署名・批准の実現を求める意見書

2021年1月22日の「核兵器禁止条約」発効に伴い、唯一の戦争被爆国である日本が、核保有国と条約批准国の橋渡しとなり、核兵器のない平和な世界の実現に向け、リーダーシップを発揮することを期待し、核保有国を含め核兵器禁止条約署名・批准の実現に取り組むよう国に要望するもので、議員から提案され、賛成多数で可決されました。

第2回定例会 提出された議案等と審議結果

提出された議案は、予算20件、条例11件、人事3件、その他5件でした。それ以外に、請願1件、委員会提案（発委）2件、議員提案（発議）1件がありました。

番号	件名	結果	番号	件名	結果	
議案	2 令和3年度可見市一般会計予算	○	議案	26 可見市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	◎	
	3 令和3年度可見市国民健康保険事業特別会計予算	◎		27 可見市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	
	4 令和3年度可見市後期高齢者医療特別会計予算	○			28 可見市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備、運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○
	5 令和3年度可見市介護保険特別会計予算	○		29 可見市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	
	6 令和3年度可見市自家用工業用水道事業特別会計予算	◎		30 可見市障がい者通所施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定	◎	
	7 令和3年度可見市農業集落排水事業特別会計予算	◎		31 可見市介護保険条例の一部を改正する条例の制定	○	
	8 令和3年度可見市可見駅東土地地区画整理事業特別会計予算	◎		32 可見市及び可見郡兼山町の廃置分合に伴う地域審議会設置に関する協議書を変更する条例を廃止する条例の制定	◎	
	9 令和3年度可見市可見御嵩インターチェンジ工業団地開発事業特別会計予算	◎		33 可茂広域公平委員会委員の選任	◎	
	10 令和3年度可見市土田財産区特別会計予算	◎		34 人権擁護委員候補者の推薦	◎	
	11 令和3年度可見市北畑財産区特別会計予算	◎		35 財産の減額譲渡	◎	
	12 令和3年度可見市平牧財産区特別会計予算	◎		36 財産の無償貸付け	◎	
	13 令和3年度可見市二野財産区特別会計予算	◎		37 財産の取得	◎	
	14 令和3年度可見市大森財産区特別会計予算	◎		38 市道路線の認定	◎	
	15 令和3年度可見市水道事業会計予算	◎		39 都市公園を設置すべき区域の決定	◎	
	16 令和3年度可見市下水道事業会計予算	◎		40 教育長の任命	◎	
	17 令和2年度可見市一般会計補正予算（第9号）	◎		請願	1 日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書採択についての請願	○
	18 令和2年度可見市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	◎		発委	1 可見市議会会議規則の一部を改正する規則の制定	◎
	19 令和2年度可見市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	◎		2 地方自治法第180条第1項の規定による市長の専決処分事項の一部を改正すること	◎	
	20 令和2年度可見市可見駅東土地地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	◎		発議	1 核兵器禁止条約の発効に伴い、我が国の条約署名・批准の実現を求める意見書	○
	21 令和2年度可見市可見御嵩インターチェンジ工業団地開発事業特別会計補正予算（第2号）	◎		【結果の表示記号】 ◎全会一致で可決 ○賛成多数で可決		
	22 可見市国民健康保険税条例及び可見市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	◎				
	23 可見市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定	◎				
	24 可見市税以外の諸納付金の督促手数料及び延滞金徴収条例等の一部を改正する条例の制定	◎				
	25 可見市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定	◎				

議案の詳しい内容については、議会ホームページで確認いただくか、議会事務局窓口で閲覧することができます。

第2回定例会の賛否一覧 ※これ以外の案件等は、全会一致で可決しています。

	奥村新五	松尾和樹	中野喜一	田原理香	大平伸二	渡辺仁美	伊藤正規	勝野博之	板津博之	澤野伸	山田喜弘	川合敏己	川上文浩	天羽良明	酒井正司	野呂和久	山根一男	中村悟	伊藤健二	富田牧子	亀谷光	林則夫	
議案第2号 令和3年度可見市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第4号 令和3年度可見市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第5号 令和3年度可見市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第27号 可見市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第28号 可見市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備、運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第29号 可見市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第31号 可見市介護保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
請願第1号 日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書採択についての請願	●	●	○	●	○	○	○	●	●	-	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号 核兵器禁止条約の発効に伴い、我が国の条約署名・批准の実現を求める意見書	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 議長（澤野 伸）は採決に加わらない。

一般質問

11人が市政を問う



市の方針や市民の皆さんの生活に関わる大切な内容について、議員が市に対して質問を行いました。第2回定例会においては、新型コロナウイルス感染症対策として、会議時間短縮のため、持ち時間を1人60分以内から45分以内に変更して行いました。なお、一般質問の紙面は、質問議員が作成しています。ご不明な点は議員にお尋ねください。

YouTubeで議場での一般質問や各委員会の様子を配信しています。いつでも視聴することができますのでご利用ください。



再犯防止等に向け関係団体連携と取り組みは

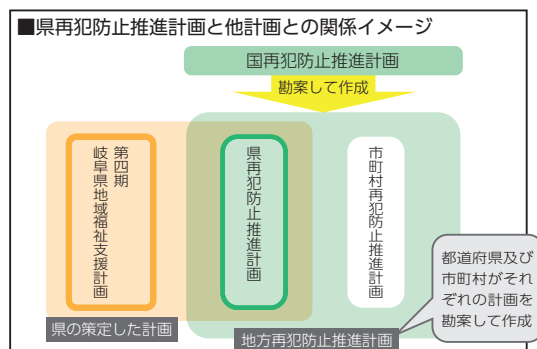
Q 本市の再犯防止等の推進に関する取り組みは。

A 保護観察を受けている方が本市に帰来先を求め生活保護申請をする場合がある。生活保護は資産、能力、その他を最低限度の生活維持に活用することを要件として行い、就労支援員やハローワークとの連携による社会復帰を目指した自立支援も行っている。

また、住居のない場合は国の通知に基づき保護を実施、住居確保については、市から保証人不要物件等の情報を提供するなどの支援を行っている。

再犯防止推進計画の今後

A は 再犯防止への取組には刑務所等の専門施設、更生保護法人等の支援が必要だが、市内にはないため、県に頼らざるを得ない状況である。現時点で計画を策定しても実効性が不十分な計画になりかねない。これまで岐阜保護観察所と連携し、可児保護区保護司会の粘り強い活動により再犯防止の対応が行われてきた。今後も、実務としてしっかりと再犯防止に取り組んでいく。



岐阜県再犯防止推進計画と他計画との関係案



おおひら しんじ 大平 伸二

男女共同参画プラン 2023の達成状況は



とみだ まきこ
富田 牧子

Q 日本はジェンダーギャップ指数世界121位のジェン

ダー平等後進国だが、本市ではどうか。「男女共同参画プラン2023」の到達状況は。

A プランの目標1「男女共同参画社会実現に向けた意識改革」では、25の施策で取り組みを進めている。毎年、中学3年生に配布している男女共同参画意識啓発副読本では、ロールモデルとして、性別にかかわらず社会で活躍する大人のインタビューを掲載している。

政策や方針決定の場での 男女共同参画の到達状況は

Q 日本は指導的地位に占める女性割合30%という目標が未達成だが、本市の状況は。

A 本市参画プランの目標2は、政策や方針決定の場での男女共同参画だが、審議会等における女性委員の割合は

30・4%。市女性職員の課長職以上は6・7%、係長以上は17・7%となっている。積極的な差別解消政策（ポジティブアクション）を支援している事業所は54・9%で、令和5年目標値35%をすでに達成している。また、市男性職員の育休取得割合は、今年度1月末時点で42・9%である。



だれもが輝く可児未来図
「プラン2023」

令和3年度学校給食費 値上げ分を公費負担



やまだ よしひろ
山田 喜弘

Q 令和3年度施政方針において、こども医療費減少分を

学校給食費に還元するとはどういうことか。

A こども医療費が前年度に比べて下がった。医療費を抑えることができ、その財源を子育てに使うことができる。さらにコンビニ受診を控えるというメッセージをこの機会に出したい。教育委員会にはメッセージを出さなければ予算を執行しないという条件で指示している。

小中学生がコンビニ受診を控え、健康に留意することで医療費を抑えることが可能なので、保護者の皆さんにメッセージを出すための施策であり、市長としての政策判断である。

ホームページに
UDフォントの導入を

Q 障がい者でも見やすいユニバーサルデザインフォント

をホームページに導入してはどうか。

A メイリオというユニバーサルデザインを意識した判読性と汎用性の高いフォントを使用している。このフォントは歴史が古い分、古いパソコンのOSにも対応しているので、現時点で導入予定はない。

(単位:千円)

	小中学校	市立幼稚園	市立保育園
給食材料費	516,816	4,440	23,000
保護者等負担額	469,164	4,440	15,510
市の負担額	47,652	0	7,490

令和3年度学校等給食材料費
負担額の内訳

岐阜県知事選挙を どう振り返るか

Q 緊急事態宣言下の選挙であつたがコロナ対策と効果は。

A 3密を避けた投票環境の確保、期日前投票の推進、有権者への情報提供を重要指針とし、各種の対策に取り組んだ。感染が疑われる方が投票所に来られた場合の投票とその後フォローについてもしっかりと準備したことなどにより、市民の皆様が安心して投票所に足を運ばれたのではないかと考えている。

選挙啓発に防災行政無線の活用を

Q 選挙は市民の大切な権利である。投票率を上げるのは行政の使命だと考える。コロナ禍でも安心して選挙にいけるというメッセージを伝えるため、選挙啓発には防災行政



あもつた りょうま
よしかみ 良明

無線を有効に活用すべきでは。

A 市民からの様々な意見や、防災行政無線の本来の緊急性などを考慮した結果、今回の選挙では使用を見送った。

しかし、選挙後においても活用について賛成、反対、両方の意見があり、今後の防災行政無線の使用については各選挙時に改めて適時適切に判断する。



好評を得た投票済証

大規模クラスターの影響と クーポン券の概要

Q 木沢記念病院での大規模クラスター発生による医療への影響は。

A 木沢記念病院では感染拡大により救急受入が停止したが、市内の病院で極力対応した。市内で受け入れできない患者は近隣他市の医療機関で対応したケースもあるが、大きな混乱は起きなかった。

Q 飲食事業者等支援プレミアム付クーポンの仕組みは。

A 市内の参加店舗を募集し、例えば各店舗専用の5000円分のクーポンを市で作成し、各店舗が3500円で販売する。差額の1500円分をプレミアム分として各店舗に補助する。

可児駅前線の開通について



かわかみ ふみひろ
川上 文浩

Q 可児駅前線の開通時期と地元要望への対応は。

A 今年秋頃の開通を目指して、可児金山線との交差点への信号機の設置、市道45号線（広見中央線）との交差点に東西方向の横断歩道と注意看板を設置する。市道118号線交差点においては、南北方向の一時停止と3か所の横断歩道を設置する。今後も警察、地元と協議調整を進めていく。



美濃加茂方式のプレミアムクーポン券

コロナ禍での社会の変化の現状把握と対応は



たはら りか
田原 理香

Q 施政方針からはコロナ禍

での現状把握や対応への根本的な考え方が見えない。市民生活にどういった影響が出ていると捉え、どのように施策を展開してきているのか。

A 様々な機会で制限をかける等不便をおかけしている。住居確保給付金や、融資件数の増加等、数值的にも厳しい状況にある。令和2年度は9回の補正予算を組み、コロナ感染症に対する総合支援対策として事業者、生活困窮者、子育て世帯への支援等を実施した。厳しい財政状況にあっても、公共事業を計画的に進めるための予算を措置し、地域経済の回復につなげていく。

コロナ禍での地域の現状把握と対応は

Q 施政方針に「市民活動への支援」が謳われている。地域の現状をどう捉え、コロナ禍においてどのような対応をしたのか。

A 高齢化等による地域コミュニティ活動の担い手不足等の影響が出ている。地域コミュニティの希薄化に繋がらないよう新しいコミュニティのあり方を考えていく。これまで自治会運営への様々な支援を行ってきた。引き続き市民の考え方を聞きながら、丁寧に対応を進める。



令和3年度
施政方針

コミュニティ・スクールの導入の考えは



のろ かずひさ
野呂 和久

Q コミュニティ・スクール

(以下CS)は、地域住民等が委員となり、学校運営について意見を述べるなど、地域とともに学校づくりを進める仕組みである。CSについて、これまでの可児市教育委員会の取組や導入への考えを問う。

A これまで研修会に学校長や教育委員会等が参加し、学校運営や地域と学校との関わりについて情報収集を行ってきた。現在、学校運営に関する意見をいただく場として、自治会等の代表に委嘱する学校評議員制度を活用している。本市では地域・学校・保護者の連携が進んでおり、CSの目指す環境を醸成しているところであり、その状況をみて設置の判断をしていく。

規則を制定する考えはないか

Q CS設置には規則を定めることが必要である。制定の考えはないか。

A CSを導入するには規則をつくり、小中学校管理規則の変更が必要となる。地域と学校が連携・協働して学校運営を進めていける見通しができた段階で規則の制定をしていきたいと考えている。



コミュニティ・スクールが
設置された中学校

20年目の介護保険と 保険料の値上げ



いとう けんじ
伊藤 健二

Q 4月からの第8期介護保険計画での介護保険料の値上げは適正か。

A 高齢者の増加や認定率の上昇、介護施設整備によるサービスの利用増が見込まれる。それに加え報酬改定等による給付費の増加を織り込み試算した。第8期介護保険料の算定では介護給付費準備基金を取崩し、できる限り上昇を抑えて設定している。低所得者層に対する軽減措置は、公費を投入し継続実施する。月額200円の値上げは、必要なサービスを減らすことなくサービスの増加に対応し、制度を維持するための最低限の値上げであり、適正な範囲だと考えている。

高齢者福祉サービスの改善

Q 第8期介護保険計画で改善されるサービスは何か。

A 紙おむつ、ねまき、防水シート等の購入では、今後、国の補助対象から外される。しかし、高齢者及びその家族の負担軽減のため、多くの方が利用されている状況に鑑み、紙おむつ・防水シートに事業を市の特別給付に移行させ、保険料で賄うことにする。



介護保険事業計画(第8期)

コロナウィルス対策と 防災計画の方向性



わたなべ ひとみ
渡辺 仁美

Q 感染症対策した上での避難所運営の課題は何か。

A 健康チェック等の受付から避難スペース誘導まで時間を要したことや多数の避難者が発生した場合に避難スペースや職員配置が計画どおり出るか、などがある。刻々と変化する状況に対応するため、マニュアルの見直しを継続して進める。

や、目標達成に向けての可見市の取組は。

A 「第2期可見市総合戦略」の地方創生に向けた取組が、SDGsの達成や市民への啓発につながるものと考えている。市の各所管において、SDGsの理念を意識して、今後の計画等の策定や各事業を進めるよう指示している。

必要な周知については、広報紙やホームページを通じて行いたいと考えている。

Q 防災計画の今後の方向性

A 災害への正しい知識や備えへの啓発と地域防災力向上の支援を継続し、自助共助公助で災害に強いまちを目指し、地域防災計画に沿った各種施策を着実に実施する。

SDGsを推進する自治体の役割

Q SDGsの市民への周知



開発目標達成をめざし
SDGs推進の可見市

コロナ危機を 多文化共生進展の好機に



まつお かずき
松尾 和樹

Q 本市独自の外国籍市民対策は。

A 日本人と同内容の情報が届けられるよう市対策本部から発出された情報の翻訳や、フェイスブックで啓発動画等を発信した他、外国籍市民全世帯の約3900世帯に注意喚起文書を発送した。

また、市内各企業、ハローワーク、各公共施設等に掲示や配布したチラシ等はイラストを多用し、文字はできるだけ少なくする等、国際交流員やフレビアの外国籍スタッフの意見を参考にして情報を伝えるために工夫をした。

全ての市民の人権を
尊重する

Q コロナ危機からどんな学びがあったか。

A 単に言葉の違いだけではなく、文化の違いや国民性の違いまで理解することが必要であると改めて分かった。一方で、外国籍市民も、日本の感染症対策などの在り方について一定の理解が進んだと考えられる。双方の違いを理解し歩み寄ることで外国籍市民を含めた全市民が一丸となりコロナ禍を乗り越え、今以上に安全安心なまちを一緒につくっていきたい。



「緊急事態宣言発令中ポスター」
(翻訳版)

新型コロナワクチン 接種体制は



やまね かずお
山根 一男

Q 新型コロナワクチンの接種体制はどのように準備されているか。

A ワクチンの供給時期や量が明らかになった時点で、まず65歳以上の高齢者向けに案内を送る予定。同時期にコールセンターを開設。電話やインターネットで接種場所の予約を受ける。

高齢者施設等は、その施設ごとに入所者や従事者も一緒に接種する予定。また、接種場所へ出向けない方は、ケアマネージャー等と相談の上、個別に対応する。安全に配慮し、安心して接種できるように万全の体制で取り組みたい。

生活排水処理基本計画の
推進を

Q 本市には「生活排水処理

基本計画」があり、河川に生活雑排水を流さないよう、下水道への接続等が明記されているが、現在、下水道整備区域内で、未接続の世帯数ほどれくらいか。また、今後の見通しは。

A 令和元年度末で未接続世帯は、3171世帯である。今後も、下水道接続や未整備区域における合併浄化槽への切替えを啓発していきたい。



市保健センターで行われた接種模擬訓練

第3回定例会のお知らせ

5月	
28日	開会日（議案説明）
6月	
3日	
4日	一般質問・議案質疑
7日	
10日	予算決算委員会
11日	総務企画委員会
14日	建設市民委員会
15日	教育福祉委員会
23日	閉会日（委員長報告・討論・採決）

*会議は午前9時開会の予定です。
日程は、都合により変更となる場合もあります。

地域のかがやき 地域の笑顔

久々利／高齢者訪問



いつまでもお元気で

今渡／防災倉庫点検



日頃の備えを万全に

ケーブルテレビで放送します

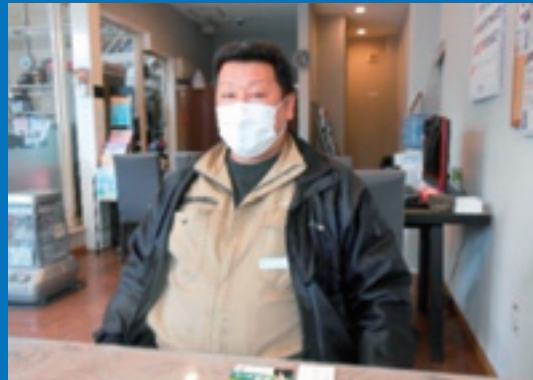
「CTKタイムズ かにみた!」の中で、令和2年度下半期の議会活動をお伝えする番組「議会のトビラ」を放送します。ぜひご覧ください。

放送予定

5月12日(水)～5月18日(火)
7時15分・12時15分・17時15分・22時15分
(初回は5月12日(水)17時15分から)

チョット おじゃまします

今回は、コロナ禍における地域活動を紹介します。
勝野正規議員と中野喜一議員が、帷子花火実行委員会会長の澤野さんにお話を伺いました。



帷子花火実行委員会会長 澤野将也さん

帷子花火大会の取り組み

広報委員：今回（令和2年11月7日実施）の帷子花火への想いはどのようなものでしたか。

澤野さん：これまで「地元の子どもたちをはじめ多くの市民の方々に楽しんでいただける思い出のまちづくり」をテーマに実施してきました。

また、昔から打ち上げ花火は邪気を払う、悪疫退散を祈願するものとして栄えてきた歴史があります。

広報委員：コロナ禍において、どのような対応を考えましたか。

澤野さん：節目の10回目を迎えるということで、盛大に開催したいと考えていましたが、コロナ禍ということもあり、これまでのように皆様方に協力を求めることもできず、一部の寄付のみでの小規模開催としました。

緊急事態宣言等が発令された場合は中止することも念頭に入れていました。

広報委員：花火打ち上げの周知や実施体制はどうしましたか。

澤野さん：ポスターの作成や市民への周知は行わず、実行委員会を中心に消防団等の協力をいただきながら実施しました。

広報委員：次年度以降への抱負を。

澤野さん：コロナが収束し今回の分も含めて、市民の皆さんに楽しんでいただけるよう頑張っていくつもりです。楽しみにしててください。

